（様式１）

業 績 目 録

 氏 名

Ⅰ.中心となる研究題目

Ⅱ.業績数

1）自著論文数 原著論文 　　編 ( 英文　　編、邦文　　編 )

 総　説 　　編 ( 英文　　編、邦文　　編 )

2）著書数 　　冊 ( 英文　　冊、邦文　　冊 )

3）共著論文数 原著論文 　　編 ( 英文　　編、邦文　　編 )

 総　説 　　編 ( 英文　　編、邦文　　編 )

4）共著書数 　　冊 ( 英文　　冊、邦文　　冊)

5）学会発表 A) 自演 　　回 ( 国際　　回、国内　　回 )

 B) 特別講演・シンポジウム・ワークショップなど

 　　回 ( 国際　　回、国内　　回 )

Ⅲ.業績目録（英文・邦文論文を別々にし、最近の年次からの順に記載。

　　　 最新（Journal Citation Reports(JCR) 2014年度版、2015年度版）のImpact Factorも記載。

 著者名は全員記載。本人の名前に下線を付す。雑誌名に下線を付す。）

 1）自著論文

 （本人がfirst authorになっている論文、またはcorresponding authorとして明記されている論文とし、corresponding author論文に※を付ける。）

 ◆ 原著 （著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年）

英文論文

例 １）Di Bisceglie AM, Janczweska–Kazek E.

Efficacy of Immunotherapy With TG4040, Peg-Interferon, and Ribavirin in a Phase 2 Study of Patients With Chronic HCV Infection.

Gastroenterology 147:119–131, 2014 (IF: 12.821)

 １）

 ２）

　・

　・

 邦文論文

 １）

 ２）

　・

　・

 ◆ 総説 （著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年）

 英文総説

 １）

 ２）

　・

　・

 邦文総説

 １）

 ２）

　・

　・

 2）著書 （著者名、書名、出版社、頁、年）

 英文著書

 １）

 ２）

　・

　・

邦文著書

 １）

 ２）

　・

　・

３）共著論文 （自著論文に記載した論文を除く。本人が実質的な指導にあたった論文に※を付す。）

 ◆ 原著 （著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年）

 英文論文

 １）

 ２）

　・

　・

 邦文論文

 １）

 ２）

　・

　・

 ◆ 総説 （著者名、題名、雑誌名、巻、頁、年）

 英文総説

 １）

 ２）

　・

　・

 邦文総説

 １）

 ２）

　・

　・

 4）共著書 （著者名、書名、分担項目名、出版社、頁、年）

 英文著書

 １）

 ２）

　・

　・

 邦文著書

 １）

 ２）

　・

　・

 5）学会発表 （国際学会、国外・国内での特別講演・シンポジウムおよびワークショップなど、重要なもので本人が口演したもののみ　　演題名、学会名、開催年度を明記）

 （A） 通常の学会

 （B） 特別講演・シンポジウム・ワークショップなど